

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		文化・芸術の振興		款	3	項	1	目	2	事業	1	整理番号	68													
担当部課名		区民生活部文化・交流課		係名	文化振興担当		連絡先		電話番号		3052	昨年度整理番号	67													
上位施策No・施策名		30 文化・芸術の振興		予算事業区分				既定事業																		
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実行計画事業目標		5	施策	30	計画事業	1	2	<input checked="" type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)										
	対象		区民、文化・芸術団体			内部管理		根拠法令等		(1) 杉並区と日本フィルハーモニー交響楽団との相互協力に関する覚書 (2) 杉並区後援名義等の使用承認事務取扱要綱																
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○地域の中で、区民が優れた文化・芸術に触れる機会が増えるとともに、区民の主体的・創造的な文化・芸術活動が活発になります。																							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○日本フィルハーモニー交響楽団友好提携事業、区民ギャラリーの活用(企画展や区民貸し出し)等を中心とした文化・芸術事業を実施する。 ○区民や団体が行う文化・芸術活動の後援・共催等を行う。																							
活動指標名(式)		(1) 日本フィルとの友好提携事業の実施回数 (2) 後援・共催名義使用承認事業実施件数																								
成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標																								
成果指標名(1)		日本フィルとの友好提携事業の参加者数																								
算定式・指標の説明等																										
成果指標名(2)		後援・共催により実施した事業の参加者数																								
算定式・指標の説明等																										
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)																
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画																		
指標	活動指標(1)	1	回	36	39	39	39	39	40	100.0																
	活動指標(2)	2	件	56	60	52	60	67	60	111.7																
	成果指標(1)	3	人	11,789	15,000	14,017	15,000	15,322	15,000	102.1																
	成果指標(2)	4	人	187,972	200,000	234,315	200,000	190,315	200,000	95.2																
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	21,678	50,757	43,653	64,275	49,389	65,154	25年度予算執行率(%)		76.8														
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項																
	(内)委託費	7	千円	431	11,004	8,035	18,414	11,778	18,627																	
	職員数	常勤職員数	8	人	2.73	3.50	3.79	3.00	3.36	3.00	○杉並区実行計画に基づき、杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業を開始したことや文化・芸術活動の助成の充実を図ったこと等により、事業費が13%増加しました。 ○情報紙発行経費の減や杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業の制作件数が減じたこと等により、執行残が生じました。															
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																
		非常勤職員数	10	人	0.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00																
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	24,297	30,450	32,973	25,890	28,997	25,890					○情報紙発行経費の減や杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業の制作件数が減じたこと等により、執行残が生じました。											
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0																
		(内)非常勤職員分	13	千円	0	8,250	8,250	8,340	8,340	8,340																
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	45,975	89,457	84,876	98,505	86,726	99,384	○情報紙発行経費の減や杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業の制作件数が減じたこと等により、執行残が生じました。																
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,277,083	2,293,769	2,176,308	2,525,769	2,223,744	2,484,600																	
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0										0	○情報紙発行経費の減や杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業の制作件数が減じたこと等により、執行残が生じました。						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0										0							
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0																	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0																	
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0																	
差引:一般財源(14-20)		21	千円	45,975	89,457	84,876	98,505	86,726	99,384																	
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	○情報紙発行経費の減や杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業の制作件数が減じたこと等により、執行残が生じました。																	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 68

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		日本フィルとの友好提携事業	39	件	15,622
		杉並公会堂利用料	21	件	11,574
		文化・芸術活動の助成	19	件	8,244
		アーカイブ事業	2	件	4,966
	その他(情報紙の発行 ほか)				8,983
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	日本フィル友好提携事業では、日本フィル、公会堂、区の協働による「日本フィル杉並公会堂シリーズ」を4回、公開リハーサルを5回、学校へ出張音楽教室を10回、エデュケーションフェスティバルを1回等、計39回実施しました。文化・芸術活動助成については、企画提案事業1件、大会等参加支援事業2件を含め計19件の助成を行いました。また、杉並にゆかりのある文化人・芸術家の足跡、作品・実演風景などを映像等に記録保存し、区内外に発信していくアーカイブ事業を新たに開始し、2作品を制作しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	区民意向調査(H20) 地域文化の振興施策 評価できる=7.9% 要望が高い=6.3% 区民意向調査(H26) 地域文化の振興施策 評価できる=10.4% 要望が高い=8.5%
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	日本フィル友好提携事業では、3月23日に杉並公会堂で行われたエデュケーションフェスティバルが昨年度に続き大盛況であり、多くの親子を中心に好評でした。公開リハーサルや区役所でのロビーコンサートも区民の方に定着し、毎回多数の参加を得ています。新たに着手したアーカイブ事業については、完成したDVD作品の貸出を開始したところ、事業の趣旨に賛同する意見をいただいています。
	今後の予測	平成24年6月27日に「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」が施行され、今後は地域の文化活動の活性化や実演芸術の振興、さらには制作者、実演家らの人材育成などの機能も期待されることから、これまで以上に、杉並芸術会館、杉並公会堂など、区施設の役割、機能を検証、改善する必要が出てくると予想されます。
評価と課題	日本フィル友好提携事業は、平成6年の友好提携以降「日本フィル杉並公会堂シリーズ」をはじめ、区役所でのロビーコンサート、小中学校へ出張音楽教室等々、様々な機会や場を通じて、着実に充実してきました。平成25年度に企画提案事業を対象にするなど制度全体を見直した文化・芸術活動助成については、改善すべき点の確認等、検証を進めていきます。また、アーカイブ事業については、制作する作品の充実を図るとともに、事業の周知に努め、完成したDVD作品を効果的に活用していくことを検討します。	

改善・見直しの方向 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> その他
	II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し <input type="radio"/> 実施主体の見直し <input type="radio"/> 対象の見直し
改善・見直しの方向 (中長期)	日本フィル友好提携事業は、平成26年度に友好提携20周年を迎えることを機に、日本フィルと杉並区との友好協力関係を区民に広く周知し、今後一層、友好関係が深まるようにしていくことが求められます。文化・芸術活動の助成については、申請時期の見直し等、より使い勝手の良い仕組みに改善していく必要があります。アーカイブ事業については、完成したDVD作品がより広く活用されるよう、区内外への発信力を高めていくことが求められています。	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 73

25年度の事業実施状況	内 容	規模	事業費(千円)	
			単位	
(1)主な取組	管理運営委託(指定管理者)	1	館	244,000
	芸術監督報酬			4,200
	運営評価委員会開催	3	回	386
	その他(芸術文化普及振興事業費補助金等)			20,115
(2)事業実績(協働、行革の取組があれば記入)	指定管理制度により、芸術監督の監修のもと年間を通じて様々な芸術文化普及振興事業を実施するとともに、区民等への施設の貸出業務や保守管理業務等、施設の維持運営を行いました。芸術文化普及振興事業の充実並びに施設の適正な運営及び管理を図ることを目的として、運営評価委員会を開催し、これまでの実施・運営状況について評価を求めた。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	①高円寺会館改築後の施設(杉並芸術会館)に、劇場機能など芸術文化振興の拠点施設としての機能を盛り込むことになりました。 ②施設の運営に関しPFI方式も検討されましたが、指定管理者制度を導入することになりました。
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	小劇場(座・高円寺1)や、高円寺会館の機能を引継ぐ区民ホール(座・高円寺2)、阿波おどり利用を優先した阿波おどりホール等を有し、多くの人々が集い、新しい時代の個性的な芸術文化施設として、地域住民や区内他地域、文化関係者から高い関心と期待が持たれています。
	今後の予測	地域住民の文化芸術活動・阿波おどりの活動や、「高円寺4大まつり」を始めとした地域イベントの拠点となり、高円寺や杉並の魅力を発信していくとともに、区内外からの多くの来場者による高円寺地域の一層の活性化が期待されています。 また、区立施設として、より親しみやすい公演事業の実施など、全区民、区内全域を視野に入れた事業の充実・周知が期待されています。
評価と課題	「座・高円寺地域協議会」の活動を中心として、高円寺の街に本施設を支援していく機運が生まれ、また、「高円寺4大まつり」の開催が定着し毎回多くの来街者を集める等、地域活性化への動きにつながっています。今後は、高円寺地域イベントとの連携・協働の取組などによる地域の活性化事例をモデルケースとして、区内他地域での事業展開のあり方等を検討するとともに、高円寺地域の一層の活力の向上につなげていきます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	○ 拡 充 ○ 現状維持 ○ 縮 小 ○ その他			
		II 事業の方向性	○ 手段・方法の見直し	○ 実施主体の見直し	○ 対象の見直し	
<p>開館5年目を迎え、これまでの指定管理者による維持運営状況や芸術文化普及振興事業の実績を踏まえ、芸術監督の指揮・監修のもと、指定管理者がより質の高い安定的な運営を行っていきけるようにしていきます。維持運営については、各ホールの施設特性に応じた利用方法の案内周知をより明確にするとともに、舞台芸術利用をしやすくするなどの工夫を行い、より効率的で利便性の高い施設運営を目指します。また、芸術文化普及振興事業については、より親しみやすい公演や、地域の文化拠点としてより地域還元性の高い事業展開を充実しつつ、広報PRを協力して行うことにより公演チケットの販路やワークショップ参加者の拡大を支援したり、助成金・賛助金の獲得に必要な情報提供を行う等により、指定管理者のインセンティブを保ちながら、本施設ならではの良質で多彩な事業を提供できるようにしていきます。</p> <p>また、「座・高円寺地域協議会」の活動を支援する等により、事業者と地域との連携・協働を深めながら、杉並区内外へ向け、地域イベントの充実等継続的な取り組みを行い、地域活性化の効果を更に発揮できるようにしていきます。</p>						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		杉並公会堂(PFI事業)			款	3	項	1	目	4	事業	1	整理番号	75		
担当部課名		区民生活部文化・交流課			係名	文化振興担当 係		連絡先 電話番号	3052		昨年度 整理番号	74				
上位施策No・施策名		30 文化・芸術の振興			予算事業区分				投資事業							
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	18	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		5	施策	30	計画 事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	区民、文化・芸術団体			内部管理		根拠 法令 等		(1)	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律						
					施設維持管理		1		(2)	杉並公会堂改築並びに維持管理及び運営事業契約書						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	〇区民が良質な文化芸術を鑑賞できる機会の提供などとともに、区民自らの文化芸術活動を気軽に行える場としていきます。					活動指標名(式)									
						(1) 自主事業実施回数										
						(2) ホール・スタジオ等の利用件数										
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	〇区民の文化・芸術活動を始めとした多様な活動場所の提供と、杉並の文化の発信拠点となる杉並公会堂を民間の資金や活力を活用したPFI手法により運営する。 〇公演など自主事業を行うほか、区民が気軽に利用できるように、ホールやスタジオ等の貸し出し事業を行う。					成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
						成果指標名(1)										
						算定式・指標の説明等										
						成果指標名(2)										
						算定式・指標の説明等										
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	1	回	19	38	38	35	35	36	100.0						
	活動指標(2)	2	件	22,623	25,000	23,397	25,000	23,756	25,000	95.0						
	成果指標(1)	3														
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	890,957	894,862	893,989	898,862	898,644	943,845	25年度予算執行率(%) 100.0						
	(内)投資的経費等	6	千円	890,957	894,862	893,989	898,862	898,644	943,845	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	890,957	894,862	893,989	898,513	898,295	943,067							
	職員数	常勤職員数	8	人	0.55	0.50	0.54	0.50	0.56		0.50					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00					
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00					
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	4,895	4,350	4,698	4,315	4,833		4,315					
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0		0					
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0		0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	895,852	899,212	898,687	903,177	903,477	948,160							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	257,632	114,474	123,632	123,286	138,086	119,861							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0		0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0					
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)	21	千円	895,852	899,212	898,687	903,177	903,477	948,160								
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 75

25年度の事業実施状況	内容	規模	事業費(千円)	
			単位	事業費(千円)
(1) 主な取組	施設サービス購入料	2	回	503,378
	維持管理・運営サービス購入料	4	回	394,917
	案内表示修理			349
	その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	PFI事業として杉並公会堂施設利用、維持管理・運営を円滑に行うため、施設サービス購入料を2回、維持管理・運営サービス購入料を4回支払いました。また、道路埋め込み案内表示の修理と滑り止め塗装を行いました。 平成25年度は、区、日本フィル及び公会堂の三者による実行委員会方式の協働事業である日本フィル杉並公会堂シリーズを4回開催するなど、35回の自主事業が行われるとともに、ホール、スタジオ等の利用が23,756件ありました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	平成23年度に杉並区文化協会が解散して以降、区の中心的文化事業の担い手として、共催事業を含む自主事業を35回開催するなど、積極的な運営を行っています また、ホール、スタジオ等の貸出は、区民の文化・芸術活動を始めた多様な活動場所の提供という面で、大きな役割を果たしています。 施設面では、建設から8年目を迎え、設備等の修繕、備品等の更新を引き続き的確に行うことが課題となります。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	